

令和3年度第2回契約監視委員会 議事概要

1 日時

令和4年1月24日(月) 14:30～17:00

2 開催方式

WEB会議

3 出席者(順不同・敬称略)

委員長	高橋 滋	(法政大学法学部 教授)
委員	荒木 哲郎	(赤坂山王総合法律事務所 弁護士)
委員	泉澤 俊一	(泉澤公認会計士事務所 公認会計士)
委員	桐明 祐治	(和歌山県企画部企画政策局 情報政策課長)
委員	笹原 務	(横浜市デジタル統括本部 企画調整課長)

4 議事

- (1) 令和3年度第1回契約監視委員会審査結果への対応について
- (2) 審査
- (3) 次回審査案件選定

5 概要

- (1) 令和3年度第1回契約監視委員会審査結果への対応について
令和3年度第1回委員会審査結果(指摘事項等)に対する対応策について事務局から説明を行い、了承された。
- (2) 審査
令和3年度第1回委員会において選定された競争入札(一者応札)案件及び随意契約案件3件の審査を行った。
主な指摘事項は、次のとおりである。
 - ・一者応札の改善方策における「入札条件等の再検討」について、具体例を記載することも検討の上、再検討した結果を報告すること。また、マイナンバーカードに対応した入退室管理システムの普及に取り組んでいく旨等を記載すること。
 - ・本件の随意契約の締結に当たっての背景として、関係法律の施行に係る経緯を明確にすること。また、実際にかかった工数の確認についての検討結果を報告すること。
 - ・機器をJPKIシステムに組み込む際の仕様の把握状況及び全体システムの更新に向けたサーバの入替の検討について補足を行うこと。
- (3) 次回審査案件の選定
次回の委員会で個別に審査する案件として、競争入札(一者応札)案件1件及び随意契約案件3件が選定された。

以上